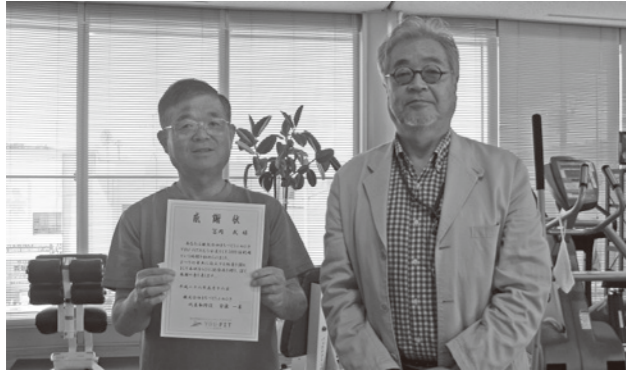


YOU・FIT たむら

2,000 回利用者に感謝状



5月18日、田村市船引コミュニティプラザ2階「YOU・FIT たむら」で、2,000回利用を達成した会員の富岡武さん（船引町春山）に、(株)まちづくりふねひきの安藤社長より感謝状と記念品が贈られました。富岡さんは、17年5月に会員登録をしてから、日々「YOU・FIT」で体力づくりをしているそうで、田村富士ロードレースに参加、さらにはホノルルマラソン出場を果たしました。

救急救命講習会

プール管理での備え

6月7日と17日、プールにおける救急救命講習会（都路公民館主催）が都路公民館で開かれ、7日には10人の教職員が、17日には古道と岩井沢のプールの監視員と監視補助員合わせて7人が受講しました（写真）。

両日とも田村消防署都路分署員を講師に招き、受講者はプール事故の対処方法を真剣に学びました。



常葉 寿学級 & 女性学級 学んで食べて有意義な学習



6月6日、寿学級の開講式と第1回「施設見学と体験学習」がいわき市で行われ、常葉町老人クラブ連合会の会員を中心に31人が参加しました。とまとランドいわきでは、コンピューターで管理されている施設に感動し、甘いトマトを頬張って満面の笑顔でした（写真左上）。その後、いわきデイクルーズではカモメと戯れ、新小名浜魚市場の高度衛生管理型設備を視察して、とても有意義で楽しい1日を過ごすことが出来ました。



6月18日、第2回女性学級「工場見学とさくらんぼ狩り」が福島市で行われ、30人が参加しました。内池醸造(株)では一番身近な調味料のみそ・醤油等の製造工程を、(株)ヤクルト本社福島工場ではヨーグルトの製造工程を見学し、機械の精密さと品質管理の厳しさを実感してきました（写真左下）。あづま果樹園で行われたさくらんぼ狩りでは、さくらんぼの木から甘い果実を探し出し、思う存分味わいました。

船引町 J R 磐越東線友の会 お座敷列車を満喫



初夏の清々しい旅行日和となった6月19日、船引町 J R 磐越東線友の会（佐藤利男会長）は、お座敷列車「ふるさと号」3両編成の特別列車で、J R 磐越東線と磐越西線を利用して会津方面を旅行し、約90人が参加しました。会津若松駅からはバスに乗り、鶴ヶ城や会津酒造歴史館を見学、東山温泉では温泉と昼食宴会を楽しみました。

この旅行は、船引駅・磐城常葉駅・要田駅の活性化と観光振興を目的に毎年実施しています。参加者の皆さんは、車窓から見える猪苗代湖や磐梯山などの雄大な景色を眺めたり、カラオケや踊りを楽しんだりし、お座敷列車ならではの旅を満喫しました。

東京ふるさと滝根会 創設 10 周年を祝う

7月3日、東京都千代田区の東海大学校友会館で、ふるさと滝根会創設10周年記念総会が開催され、来賓・会員等95人が出席しました。登山家 田部井淳子さんの記念講演、市への滝根小学校運動会優勝旗などの寄贈、地元協会前会長 會田篤さんへの感謝状・記念品の贈呈が行われた後、10周年を迎えた今年度の事業計画などについて協議しました。

交流会では、ピアノとバイオリンの演奏、本会と滝根町商工会協賛などにより準備された商品の抽選会、特産品の販売や盆踊りなどで盛り上がり、盛況のうちに閉会しました。



エゴマ生産 エゴマの生産拡大を目指して

市では、エゴマの生産規模拡大や加工品開発につなげていくため、生産者4名、田村農業普及所、JA福島さくらなどの協力のもと、品質を落とさずに労力を軽くできる作付け・収穫手法を、都路町と船引町の6つのほ場で検証しています。雨が多く除草作業が難航するなどさまざまな課題も見えてきましたが、市内で生産されているエゴマのニーズが全国的に高まっていますので、「エゴマ」といえば「田村」としてさらに知られるよう、質の良さを多くの人に広めていきます。



滝根 高齢者学級「あぶくま大学」 身近な詐欺に注意



6月28日、高齢者学級「あぶくま大学」の開講式と第1回学習会が開催されました。今年度の入学申込者は98人で、そのうち43人が出席しました。第1回学習会では「最近の詐欺の手口」と題し、福島県警本部生活安全課地域安全活動アドバイザーの田原口 孝さんの講話を聴講しました。参加者の中には、実際に電話がかかってきたという人もいて、身近に起きていることを実感していたようです。